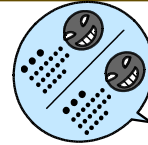


HOPE!

祇園中1年
学年通信
平成26年
5月7日号

防犯教室



先週、安佐南警察署の少年育成官の方に来ていただき、携帯電話やコンピューターに関するお話を聴き、ビデオをみました。

＜お話の内容＞

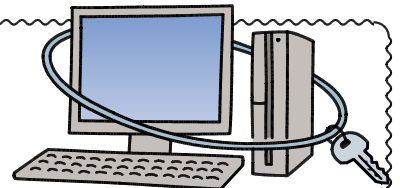
決まりやルールを守ることによっていろいろなことが防げる テレビとインターネットの違い

＜テレビ＞発信する側が責任を持って流している。

＜インターネット＞全てが正しいとは限らない。

情報を受け取る側の責任が問われる。

自己責任において使用することが必要。



ネット犯罪について知してほしい

インターネットは便利！しかしマイナス面もあることを理解する

★マイナス面

☆調べる力が低下する

☆漢字の力が低下する

☆コミュニケーションのトラブルにつながる

- ・面と向かって言えないことでもメールでは言えることが多い
- ・見知らぬ人とのやりとりができる（相手がどんな人か？）
- ・どんな人が見ているかわからない

オンラインゲームのトラブル

★親のクレジットカードで多額の請求が来る

★ゲーム機は親に使わせてもらっているという意識が大切

自分の悪口を書かれたら？

★なかなか無視はできないだろう。

★自分の悪口を書いてやり返す事は絶対ダメ！

★信頼できる大人に相談するのが正解。

※子ども同士で解決しようとしている間にもっと大変になったという例が多い。

事前に、アンケートをとった結果は以下の通りです。

○自分専用の携帯電話（スマートフォンなどの多機能携帯電話も含む）所持している人・・・全体の半数

○所持している理由・・・習い事のため保護者と連絡を取るためが大多数

○所持していない理由・・・『まだ色んな事が判断できないこの時期に所持するには早い』という保護者の意を受けて所持していない人が大多数。

○何らかの通信機能が

ついている機器（iPod や DS など）を所持している人・・・半数以上

※その内、それらの機器を複数以上を所持している人が結構多い。

○インターネットが必要と思う人・・・2／3以上

ネットに関わる犯罪について、『知っている』と答えた人は多く、実際に携帯電話やネットを利用してトラブルに巻き込まれた経験があるのは6人でした。しかし、矛盾したことに、学校独自で生活アンケートをとったときには、『過去にメールや、LINE で嫌な思いをした』と答えている人がたくさんいました。嫌な思いをした経験がある人は、すでにトラブルに巻き込まれているということです。しかし自覚がないということは、まだまだ考え方が未熟だと言えるのではないのでしょうか。

便利であることは確かだけれども、使い方を間違えれば大変なことにつながること。まだまだ未熟で判断力のない子どもたちにどう使わせるべきなのか。フィルタリングをかけているので安心しているのは大人だけ。子どもたちはずっと先を進んでいます。これらのことを保護者の方もご理解いただき、今いちど、使い方について家族間でお話しいただければ幸いです。

家庭訪問

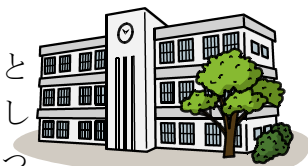
お忙しい中、時間をおとりいただきありがとうございます。わずかな時間で、十分な話もできなかったと思いますが、お顔を拝見しながらの話は大変有意義でした。今後ともよろしくお願いいたします。

明日から本格的な中学校生活の始まりです

明日から、毎日5～6時間授業。部活動もPM 5：30（下校5：45）まであり、中学校の本来の生活が始まります。小学校気分を引きずっている人も多いようですが、少しずつ中学校のスタイルになれはじめてきました。

入学当初は、じっと座っていられなかったり、授業が始まろうとしているのに、ろうかでペチャクチャとおしゃべりをしていました。しかし日が経つにつれ、人の話が顔を見て聞けるようになってきたり、動きたいのを我慢したり、次の授業のことを考えて早めに席につけるようになってきました。

宿題も出るようになりました。疲れもたまる時期なので、早めに宿題を済ませ、夜の睡眠をしっかりとるようにしましょう。



防犯教室を終えての感想

インターネットは、簡単に色んな事が知れて、とても便利で、私も使うことがあるけれど、良いことだけではなく、使い方によってはいろいろな悪いところがあるのだとわかりました。だから、インターネットを使うときは、わからないことは大人に聞くなどして正しい使い方をしようと思いました。また、今日のビデオを見て、便利で楽しいからといって長い時間やり続けたり、自分が楽しむために友達を傷つけることがないようにしようと思いました。もし今日のビデオのように友達に誘われたら、言いにくい気はするけど、仲間はずれに誰もならないようにしたいです。

＜女子＞

ネットってこわいなと思いました。知らず知らずのうちに犯罪に巻き込まれてしまうと思うと、こわいなと思い、やり過ぎには気をつけようと思いました。私は携帯電話を持っていないけど、パソコンからヤフーにつなぎ、ユーチューブを見たりするので、自分が巻き込まれていたらどうしようと思いました。インターネットとかは、生活を豊かにする目的で生まれたものだと思うし、それを悪用したりするのはいけないなあと思いました。

インターネットは顔が見れないので、『〇〇に会わない？』とか言われて会ったらこわい人だったら困るおで、顔も知らない人とかの交流はさけたいなと思いました。また、年齢もごまかせるのでこわいなと思いました。

＜女子＞

私はインターネットに関係しているのを持っていて、良く調べ物に使ったりしていました。でも、インターネットで調べ物をして、自分の力にならないことがわかったので、なるべく辞典を使ったり人に聞いたりして調べる力をつけたいです。また、間違った使い方をすると、自分も困るけど、それ以上に家族に迷惑をかけてしまうので、ちゃんとインターネットの使い方を納得した上で正しく使いたいです。私はまだスマホを持っていないので、LINEのことは知りませんでした。でも、大きくなったら使うようになるので、その時は友達をはずしたり、悪口を書いていじめるようなことはせず、仲良く使えるように、自分が常に気をつけて使い多と思います。

＜女子＞

僕は、スマートフォンや携帯電話などは、すごく便利でいいところがたくさんあるけれども、すごく危険なこともあるので、あらためて気をつけた方がいいと感じました。それと、みんな時間はある程度決めていないと永遠に続く気がしました。さらに、仲間はずしなど、いじめをするのはもっといけないと思いました。それに、みんなやっているからではなく、自分が直して行って、みんなも注意できるぐらいの、強い心を持った方がいいと思いました。そして、スマートフォンや携帯電話などは、使い方を知って、いいところや便利なところだけを上手に使い、危険のない使い方をして、みんなが困ることのないよう、みんなで努力し続けたら、かなり効果があると思う。

<男子>

今日防犯教室を終えて、インターネットを利用するのを減らして、知りたいことがあったら、図書館や図鑑などを利用して調べる力を伸ばしたいと思っています。

インターネットやメールなどのアプリを使用したときは、『いじめ』や『はずし』などをしないように気をつけたいです。もしも、『いじめ』や『はずし』などがおこってしまって、それが友達ならばみんなで話し合っって『いじめ』や『はずし』をやめられるよう説得しようと思いました。

<男子>

今日のビデオで、何気なく送ったメールで、人が悲しむことが起きたのを見て、私もこの何気ないことに目を向けようと思いました。

メールとかインターネットでいじめが起きないためには、周りに意識を向けることが大切だなと思いました。言葉で悪口を言われたり、目に見えることでいやなことをされるのもいやだけど、メールとかインターネットなど、目に見えないことでいじめとかが起きるのが一番こわいなと思いました。いじめが起きないためにも、ルールやマナーを守って行動できるようにがんばりたいです。<女子>

今日はすごく大切なことを学んだと思います。私はインターネットにつないだゲーム機や、iPad を持っていて、メールはできないけれど、いつか自分がメールや LINE をするときには、気をつけたいと思ったのは、被害にあわないようにすることです。色んな被害があるので、こわくなりました。お金の被害だけでなく、人が死んだりする大きな事件もあって、使い方に気をつけて、親しい人とししかメールをしないようにしたいです。あと、自分も悪口をネットに書いたりしないようにしたいです。使い方を考えて、安全にスマホなどを使うようにしたいです。わかって良かったです。

<女子>